

PTA に変わる組織に・・・

2025年 12月4日 柏市立富勢小学校 校長 梅津 健志

前号では、地域学校協働活動本部「くすのきリーダー会」について概略の説明をしました。今号では、その中で具体的に活動している保護者ボランティアや地域との連携活動についてご紹介します。現在、保護者ボランティアは6つのボランティアが活動をしています。

お話の部屋は、読み聞かせのボランティアとして朝自習の時間に定期的に読み聞かせをしてくださり、先週4日間そして12月2日には、読み聞かせのイベントを昼休みに行うなど、読書の改善に向けて取り組んでいます。一日に全く読書をしない子の割合は、全国や県は28%程度に対して富勢小は46%と大きな課題でもあるのです。ボランティアさんのお力で、少しでも本に触れ、面白さを感じる子どもが増えて欲しいと願っています。

イベントボランティアは今年発足しましたが、従来11月の文化祭に実施していた内容を、普段の機会にも実現しようとするボランティアです。12月の学校公開に合わせて、12月に入るとクイズラリーが展開される予定です。子どもたちに身近なことに興味を持って、体験しながら面白さを味わってもらおうと、オープンチャットを通して活発な交流をしながらイベントを創ってくださっています。

花ボランティアは、富勢小の校庭に面した花壇には花がほとんど植わっていなかったところに、花を選んで植えて管理をしてくださっています。今は校門や正面玄関前の花壇も手掛けてくださり、豊かな情操につながる環境づくりをしてくださいます。草取りなどの作業も率先して行ってくださっています。

交通安全ボランティアは、登校時間の各学年の保護者様にお願いしている花振りの場所の割り振りを作り、月ごとに配信をしてくださっています。PTAが行っていた仕事ですが、子どもの安全確保には欠かせないと気持ちで取り組んでくださっています。

こども110ボランティアは、地域住民の皆さまにお願いしているこども110の家の追加募集をしたり、継続確認をしたりしています。今年からはこのボランティアに自治会会長経験者の方が入り、今までは個別に行っていた調査等を、各自治会の回覧等で行えるように制度改善を行っています。

清掃ボランティアは、子どもと一緒に清掃をしたり特に汚れている場所を清掃したりするボランティアですが、現状ではまだ活動していません。今後縦割り清掃を始めると非常に重要なボランティアです。